

表40 2016年末わが国の慢性透析療法の現況（所在県別）愛媛県

透析施設の現況（施設調査票より）	
対象施設数	53
回収施設数	53
ベッドサイドコンソール台数	1,743
同時透析	1,735
最大収容	5,352

透析従事者数（施設調査票より）							
	医師	看護師	臨床工学技士	栄養士	ケースワーカー	その他	合計
専従	33	423	209	14	0	73	752
兼務	126	59	71	43	25	27	351
合計	159	482	280	57	25	100	1,103

透析患者数（施設調査票より）						
治療方法		通院	入院	合計		
治療方法 単独	血液透析 (HD)	1,794 (53.5)	421 (74.5)	2,215 (56.5)		
	血液透析濾過 (HDF)	1,418 (42.3)	143 (25.3)	1,561 (39.8)		
	血液濾過 (HF)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)		
	血液吸着透析	4 (0.1)	0 (0.0)	4 (0.1)		
	在宅血液透析	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)		
	腹膜透析 (PD)	97 (2.9)	1 (0.2)	98 (2.5)		
HD(F), PDの 併用	週1回のHD(F)等との併用	28 (0.8)	0 (0.0)	28 (0.7)		
	週2回のHD(F)等との併用	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)		
	週3回のHD(F)等との併用	1 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.0)		
	上記以外の併用	11 (0.3)	0 (0.0)	11 (0.3)		
2016年末透析患者総数				3,918 (100.0)		

かっこ内は列方向の合計に対する%です。

人口100万対比	2,849.5
2016年末透析患者のうち、夜間透析患者数	327
2016年HD(F)等で新規に透析導入した患者数	463
2016年PDで新規に透析導入した患者数	30
2016年 新規導入患者総数	493
2016年 透析患者死亡数	391

透析歴別患者数（患者調査票より）						
透析歴	男性	女性	合計	記載なし	総計	
2年未満	600 (25.0)	292 (20.6)	892 (23.3)			892 (23.3)
2年～	673 (28.0)	324 (22.8)	997 (26.1)			997 (26.1)
5年～	574 (23.9)	358 (25.2)	932 (24.4)			932 (24.4)
10年～	287 (11.9)	180 (12.7)	467 (12.2)			467 (12.2)
15年～	137 (5.7)	116 (8.2)	253 (6.6)			253 (6.6)
20年～	64 (2.7)	61 (4.3)	125 (3.3)			125 (3.3)
25年～	35 (1.5)	37 (2.6)	72 (1.9)			72 (1.9)
30年～	21 (0.9)	28 (2.0)	49 (1.3)			49 (1.3)
35年～	5 (0.2)	15 (1.1)	20 (0.5)			20 (0.5)
40年～	6 (0.2)	8 (0.6)	14 (0.4)			14 (0.4)
合計	2,402 (100.0)	1,419 (100.0)	3,821 (100.0)			3,821 (100.0)
不明		2	2			2
記載なし						
総計	2,402	1,421	3,823			3,823
平均	6.33	8.24	7.04			7.04
標準偏差	6.75	8.42	7.47			7.47

かっこ内は列方向の合計に対する%です。

最長透析歴（患者調査表より）	
最長透析歴	44年10ヶ月